

環境文化創成プログラムでは、年度はじめに三つのプロジェクトの新しい年度での動の方向性を展望するため、プログラムセミナーを開催しています。

# 環境文化創成プログラムセミナー

## 地球環境問題にとって 文化とは何か

科学知と生活知・在来知・アートの協働

このプログラムは、地球環境問題の解決に資するためには、単に科学的に正しい知識を供与するだけでは十分ではないという素朴な実感を出発点としています。もちろん、事象をエビデンスに基づき客観的に測定し分析する科学知の重要性は指摘するまでもありません。

しかしながら、人間が行動を変え、それまでの生き方や価値観を変更することなしに、地球環境問題の解決はあり得ません。その核心にあるのが「文化」の視点であり、科学知以外のもう一つの（あるいは複数の）知の様式が存在です。その考えに基づいて、本プログラムでは、そのもう一つの知の可能性として、生活知、アート、在来知を想定し、それぞれプロジェクトの中にその検証と吟味を要請しています。

今回のセミナーは、そうした観点から外部の専門家とプロジェクトリーダーとの対話を行い、全員で議論を発展させることを目指しています。ぜひご参加して討論に加わってください。

### ScENE プロジェクト

|    |      |               |
|----|------|---------------|
| 問い | 吉岡 洋 | 美学芸術学・哲学      |
| 問い | 中村 寛 | 文化人類学・デザイン人類学 |
| 応答 | 渡邊 剛 | プロジェクトリーダー    |

### Fashlocks プロジェクト

|    |       |            |
|----|-------|------------|
| 問い | 松林 尚志 | 野生動物学・生態学  |
| 問い | 竹田 晋也 | 森林科学       |
| 応答 | 本郷 峻  | プロジェクトリーダー |

### 有機物循環プロジェクト

|    |       |                            |
|----|-------|----------------------------|
| 問い | 山内 太郎 | 人類生態学<br>サニテーションプロジェクトリーダー |
| 問い | 浅利 美鈴 | リサイクル工学・環境教育               |
| 応答 | 大山 修一 | プロジェクトリーダー                 |

### 総合討論

|        |      |                         |
|--------|------|-------------------------|
| 統括コメント | 佐藤 哲 | 地域環境学<br>トランスディシプリナリー科学 |
|--------|------|-------------------------|

日 時 2026 年 4 月 2 日 (木)  
10:30-17:15

場 所 地球研 講演室 および Zoom

※ZoomURL は別途お知らせいたします。

【問合せ】環境文化創成プログラム  
内線：2355 E-mail：fukinotou@chikyu.ac.jp

# 環境文化創成プログラム セミナー

## 地球環境問題にとって 文化とは何か 科学知と生活知・在来知・アートの協働

日 時：2026 年 4 月 2 日(木) 10:30-17:15

場 所：地球研 講演室

10:30 開会の挨拶と趣旨説明 松田 素二 プログラムディレクター

### SceNE プロジェクト 90 分

10:35 問い・吉岡 洋 京都芸術大学・芸術学部

10:50 問い・中村 寛 多摩美術大学・美術学部

11:05 応答・渡邊 剛 プロジェクトリーダー

11:20 対話と討論

12:05 昼休憩 60 分

### Fashloks プロジェクト 90 分

13:05 問い・松林 尚志 東京農業大学・農学部

13:20 問い・竹田 晋也 京都大学・アジア・アフリカ地域研究研究科

13:35 応答・本郷 峻 プロジェクトリーダー

13:50 対話と討論

14:35 休 憩 10 分

### 有機物循環プロジェクト 90 分

14:45 問い・山内 太郎 北海道大学・大学院保健科学研究院

15:00 問い・浅利 美鈴 副所長

15:15 応答・大山 修一 プロジェクトリーダー

15:30 対話と討論

16:15 休 憩 10 分

16:25 総合討論 45 分

統括コメント 佐藤 哲 地球研名誉教授・特別客員教授

17:10 閉会挨拶 松田 素二